

令和6年度 第3回いしかわキッズバスケットボールカーニバル 実施報告書

■今年の3つの目玉！

①大会名称の**変更**

『ミクロ交歓大会』 → 『いしかわキッズバスケットボールカーニバル』へ変更

②**ビーバービブス**の着用

出場選手が各色の **専用ビブス** を着用しプレー！



③参加園児の**増加**

第1回（2022年）	<u>0人</u>	←
第2回（2023年）	<u>15人</u>	
第3回（2024年）	<u>35人</u>	

20人増（全年度比133%増）

ミクロ参加人数実績（年度比較）

	2022年（人）			2023年（人）			2024年（人）			増減実績（人）		
	JBA登録なし	JBA登録あり	合計	JBA登録なし	JBA登録あり	合計	JBA登録なし	JBA登録あり	合計	JBA登録なし	JBA登録あり	合計
U9男子	0	88	88	14	163	177	11	150	161	-3	-13	-16
U8男子	8	53	61	5	81	86	14	107	121	9	26	35
U7男子	9	25	34	17	42	59	16	37	53	-1	-5	-6
園児				5	0	5	27	0	27	22	0	22
小計	17	166	183	41	286	327	68	294	362	27	8	35
U9女子	0	55	55	5	118	123	1	121	122	-4	3	-1
U8女子	2	53	55	2	66	68	9	65	74	7	-1	6
U7女子	4	19	23	8	20	28	6	32	38	-2	12	10
園児				10	0	10	8	0	8	-2	0	-2
小計	6	127	133	25	204	229	24	218	242	-1	14	13
合計	23	293	316	66	490	556	92	512	604	26	22	48

■大会概要

- 1.主 旨 ミニバスケットボールを始めて間もない小学3年生以下の子供やミニバスケットボールに興味を抱いている子供たちに対してミニバスケットボール競技への興味・関心を高め、ますますバスケットボールを好きになり、**夢中になって取り組める**ようにする。
- 2.主 催 (一社) 石川県バスケットボール協会 白山市バスケットボール協会
- 3.主 管 (一社) 石川県バスケットボール協会 U12部会
- 4.期 日 令和6年9月16日(月・祝)
- 5.会 場 男子：白山郷体育館・美川スポーツセンター 女子：松任総合運動公園体育館
- 6.後 援 **北國新聞社**
- 7.協 賛 **株式会社北陸製菓・モルテン株式会社**
- 8.競技方法 リーグ戦方式
- 9.申込方法 ①JBA登録あり選手(チーム申込)・・・昨年同様チーム毎でメールで申込 **スタッフ(キッズサポーター含む)1名以上申込必須**
②JBA登録なし選手(一般申込)・・・**G o o g l eにて申込(Q Rコード読み取り)**
③**キッズサポーター・・・G o o g l eにて申込→6月23日キッズサポーター講習にて募集**
★締切：①②③とも8月10日
- 10.募集方法 募集チラシを作成し、U12部会ホームページへ掲載とSNSで広く拡散し「JBA登録なし」の参加者数獲得を目指した。
- 11.申込実績 604名(男子362名・女子242名) **※目標を地震の影響から680名を600名に変更**
内訳：JBA登録あり512名・JBA登録なし92名



募集チラシ

石川県の取り組み「子供たちがバスケに夢中になる仕掛け」
～バスケでワクワク・ドキドキ～

■今年度のチャレンジ

①大会名変更

バスケットボールに興味をもってもらえるタイトルへ変更

「ミクロ交歓大会」→「いしかわキッズバスケットボールカーニバル」

②大会会場を増やす

2会場→3会場

③競技方法

試合数を増やす 1人あたり2試合→3試合

U7は「モルテン導入用ボール」を使用する。（モルテン 6個ご提供）

④スキルチェックの簡素化とチーム分け

申込者にスキルチェックの意図が伝わりやすい表現にすることで、更にチーム分けが精密化できると考える。

【昨年度】

■U9

①	試合で走りながらドリブルすることができる
②	状況に応じてパスをすることができる
③	ペイントエリアの外からシュートを打つことができる
④	自分のマークマンを捉えてディフェンスをすることができる
⑤	ボールに積極的に関わることができる

■U7.8

①	試合で走りながらドリブルを数回つくことができる
②	ペイントエリアからボードを使わずにシュートを直接入れることができる
③	ボールに積極的に関わることができる

⑤ルールの見直し

・交代のタイミング

アウトオブバンズが少ない為、攻守の切替時に交代ができることにした。

・24秒はなしとした。

・ディフェンスはハーフコートからとした。



大会パンフレット

【今年度】

■全カテゴリー

A	試合ができる
B	がんばっている
C	初心者



簡素化



⑥得点の見直し

【昨年度】

ペイントエリア内は2ポイント、ペイントエリア外は3ポイント。
U7、8はリングに当たれば1ポイント。（攻守の交代は行わない）



【今年度】

ペイントエリア内は2ポイント、ペイントエリア外は3ポイント。
U7はリングに当たれば1ポイント。（攻守の交代は行わない）

⑦チーム名の工夫

昨年度、チーム所属の選手はそれぞれのチームビブスを着用していたことにより、初心者は同じチームだと認識が出来なかったことが多かった。

今年度の取り組み「**チーム統一したビブスを着よう**」

キッズ事業に共感頂いた「北陸製菓」に8色のカラービブス 各色30枚をご提供いただきました。

⑧キッズサポーターの役割

アイスブレイク（仲良しタイム）はキッズサポーターで行ってもらうことで、責任とやりがいをもってもらう。

6月の講習会にて事前に募集を告知→Googleにて申込受付→人数把握と会場配置→役割の周知徹底



⑨オリジナルうちわの作成（北陸製菓さん提供）

アンケート入りうちわを受付にて全員へ配布し、アンケートの協力を促した。



キッズサポーターによるアイスブレイクの様子



8色のビーバービブス

<アンケート結果> 参加保護者回答数 118名

